

# 2025年度（令和7年度）岐阜美容専門学校 自己点検・評価報告書

## 【目的】

自己評価報告…校長のリーダーシップの下で教職員が参加し、学校の目標・計画等に沿った取組の達成状況や、それらの取組が適切に行われたかどうかについて評価を行い、学校運営の改善等に活用する。

学校関係者評価委員会…① 自己評価の評価結果について学校外の関係者による評価を行い、自己評価の客観性と透明性を高める。

② 専修学校に関係する者の理解促進や連携協力による学校運営の改善を図る。

### 【学校関係者評価委員会】

各種の資料を参考に学校の諸活動の観察を通じて、該当年度に学校が行った自己評価の結果及びそれを踏まえた今後適切な改善方策について評価を行う。

## 岐阜美容専門学校 学校関係者評価委員会

### 1 学校の教育理念と方針・目標

人間尊重の基本に立ち、集団生活の場を通して

一、専門的知識の習得、技術の修練

一、社会人としての品性の啓培をはかり、美容師養成施設の使命を達成する

美容師として、人として あたりまえのことをあたりまえに

国家試験合格100%、就職100%

### 2 本年度に重点的に取り組むことが必要な目標や計画について

- 教育カリキュラムの質の充実と教員の質の向上
- 確実な募集活動による定員数の充足
- 学校設備等の安全点検と改善について
- 学校経営の安定化

### 3 評価項目の達成及び取組状況

#### (1) 教育理念・目標

	自己評価 総合	4	学校関係者 総合評価	4
評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	④	3	2	1
・学校における職業教育の特色は何か	④	3	2	1
・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	④	3	2	1
・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・ 保護者等に周知されているか	④	3	2	1
・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界の ニーズに向けて方向づけられているか	④	3	2	1

#### 【報告事項・課題事項】

- ・学校の教育目標に基づき、①美容師国家資格の取得 ②美容師として社会人として世の中で活躍するために必要な基礎的な心構えと行動についての教育と指導を行っている。
- ・職業実践専門課程として、業界との連携ある実践的な授業を行っている。
- ・本校の特色である「トータルビューティー」の各種取得を目指し学習を行っている。
- ・非常勤講師への要望を伝え、各授業の見直しを行い、授業展開を変えた。
- ・今後、本校が、学校経営と教育活動を継続的に行う為に、
  - ① 選ばれる学校になる (高校生・保護者・企業やサロン)
  - ② 社会人教育の充実 の2点を強化する必要があると考える。
- ・学生や保護者に対し、理念や目的、人材育成像や特色についてプレスクーリングの日程に保護者説明会を行い、校長並びに教務部長が直接伝えることができる機会を増やした。
- ・入学式、卒業式、学習成果競技大会や模擬ウェディング、卒業制作など保護者参加の機会を増やした。
- ・学校実施事業や社会貢献活動等を「ぎふび通信」を保護者に向けて、年間4回発行している。
- ・岐阜美容専門学校らしい、情報発信の在り方を行っていく必要性はある。
- ・美容業者の協力を得て、技術指導や総合実践授業に参加協力していただいている。

(2025年度実施)

#### 【協力サロン】

- ・ EASTHAM (カラー講習・学習成果競技大会2年生指導+総合実践授業)
- ・ QBハウス (バリカンを使用してメンズスタイル・フェードカット)
- ・ 株式会社アフエクシオン (クリエイティブ授業・作品撮り)

#### 【協力メーカー】

- ・ (株)フィヨール
- ・ (株)ナプラ
- ・ (株)ホーユー

・本校では、「社会人」としての指導に重きを置いている。様々な知識が学べる資格取得を行っている。

**【改善】**

- ① 学校の認知度を上げるための情報発信の頻度とあり方を考える。
- ② 社会人教育と就職活動の両輪を継続して行う。
- ③ 人としてあたりまえの「即戦力」 → □ 遅刻をしない □ あいさつ などをより徹底していく。

(2) 学校運営	自己評価 総合	3.3	学校関係者 総合評価	3.3
評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
・目的等に沿った運営方針が策定されているか	④	3	2	1
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	④	3	2	1
・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4	③	2	1
・人事、給与に関する規定等は整備されているか	4	③	2	1
・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4	③	2	1
・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	③	2	1
・教育活動に関する情報公開が適切になされているか	4	③	2	1
・情報システム化等による業務の効率化がなされているか	④	3	2	1

**【報告事項・課題事項】**

- ・県庁指導の下、会計指導において改善が必要なものについては、随時見直しを行う。
- ・各部署との情報共有を行っているが、より良い組織運営を目指し、見直しをする。
- ・県の指導により、現状の改善点が明確になったので、指導に合わせ行う。（美容師養成施設等）

**【改善】**

- ① より良い運営の為、法改正や制度改正にともない、規程や規則の適切に見直し対応する。
- ② 指導された事項を改善し、円滑な学校運営が行われるよう引き続き努力する。

(3) 教育活動	自己評価 総合	3.6	学校関係者 総合評価	3.6
評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
・教育理念等にそった教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	3	2	1
・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の就業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4	3	2	1
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	3	2	1
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫開発などが実施されているか	4	3	2	1
・関連分野の企業・関係施設や業界団体等との連携によりカリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	3	2	1
・関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技実習）が体系的に位置づけられているか	4	3	2	1
・授業評価の実施・評価体制はあるか	4	3	2	1
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	3	2	1
・成績評価・単位認定、進級卒業判定の基準は明確になっているか	4	3	2	1
・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	3	2	1
・人材育成目標の達成に向け授業を行うことが出来る要件を備えた教員を確保しているか	4	3	2	1
・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	4	3	2	1
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成などの資質向上のための取組が行われているか	4	3	2	1
・教員の能力開発のための研修等が行われているか	4	3	2	1

#### 【報告事項・課題事項】

- ・3年連続100%国家試験合格を達成している。
- ・企業や後援会サロンの協力を得て、特別授業によって最新の情報や技術を体験することが多くなった。
- ・教員数の確保という点に関しては、十分とはいえないので、継続して確保するよう努める。
- ・イベントごとに学生からアンケートをもらうことで、学生の意識や事業の達成度を得ることができた。

**【改善策】**

- ① 教員の資質向上を目指した研修と教員確保を継続して行う。
  - ・個別対応を必要とする学生に対する指導方法を専門的観点から学ぶ機会を設けた。
- ② 2026年4月1日施行の私立学校法の改正に合わせた修学の評価や指導に準じて行っていく。

(4) 学修成果	自己評価 総合	3.8	学校関係者 総合評価	3.8
評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
・就職率の向上が図られているか	④	3	2	1
・資格取得率の向上が図られているか	④	3	2	1
・退学者の低減が図られているか	4	③	2	1
・卒業生・在校生の社会的な活躍および評価を把握しているか	④	3	2	1
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	④	3	2	1

**【報告事項・課題事項】**

- 【就職活動支援】**
- ・岐阜美容専門学校後援会サロンに加え、セイファート、TOKON、(株)ナプラなどの就職ガイダンスに参加している。
  - ・学生の就職活動や意識を担任と就職担当者間で情報を共有することで、100%就職が達成できている。
  - ・就職先のサロン様との連携も行い、学校からのサポートも行うよう努めている。

- 【資格取得】** 本校に入学する学生の多くは、たくさん資格を取ることを目指している学生も少なくない。
- ・卒業生に対してもアプローチを心がけて、就職後の相談に応じている。
  - ・再就職にも随時対応することを心がけている。

**【改善策】**

- ① 今後も就職先との連携を図るようにする。
- ② 卒業生の調査を継続して行う。また、今後も継続して相談に応じる。
- ④ より良い授業を行うことはもちろん、多様化する学生ひとりひとりに対応する。

(5) 学生支援	自己評価 総合	4	学校関係者 総合評価	4
評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生相談に関する体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	④	3	2	1
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
・学生の学内生活環境への支援は行われているか	④	3	2	1
・保護者と適切に連携しているか	④	3	2	1
・卒業生への支援体制はあるか	④	3	2	1

#### 【報告事項・課題事項】

- ・担任・就職担当者との連携を図り情報を共有した。サロン側との連携も図ったことにより、在校生だけでなく卒業生に対しても情報共有ができた。
- ・理事長や校長をはじめ、教職員が心がけて学生ひとりひとりに声をかけるよう心がけた。
- ・遅刻や欠席の多い学生や学習面や生活面に問題のある学生の個別指導と場合により保護者も加えて指導した。

#### 【改善策】

- ① 後援会サロン、セイファート、TOKONとの情報をよりきめ細やかに行う。
- ② 卒業後の学生やサロンとの情報を継続して収集し、今後の教育活動や卒業生への支援策を考える。
- ③ 学生が閲覧しやすいように後援会情報等のデータ化を進める

(6) 教育環境	自己評価 総合	3.5	学校関係者 総合評価	3.6
評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	③	2	1
・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	④	3	2	1
・防災に対する体制は整備されているか	4	③	2	1

#### 【報告事項・課題事項】

- ・シャンプールーム完成により、学生の学ぶ環境を整えた。
- ・防災担当の引継ぎを整えた。再度、業務確認を行い、より適切な防災環境を整える。
- ・女子学生対象の生理ナプキンの無償提供を行っている。

**【改善策】**

- ① 随時、校舎内の点検を行い、危険のある場所に関しては早期に改修等を行う。
- ② 防火、防災については、防火管理講習にて管理者資格をもつ職員による避難訓練等を適宜行う。
- ③ 従来の「岐阜美容専門学校危機管理マニュアル」の内容を常に見直し更新し、特に教務と共有する。

(7) 学生の受け入れ募集	自己評価 総合	3.5	学校関係者 総合評価	3.5
評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
・学生募集活動は適正に行われているか	④	3	2	1
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④	3	2	1
・学納金は妥当なものとなっているか	4	③	2	1

**【報告事項・課題事項】**

- ・順調に行うことができ、定員40名確保。
- ・学生募集の広告宣伝費を増額し、募集活動をおこなうことができた。
- ・物価の高騰が続くと、今後また、学費（教材費）の検討は必要ではないか。

**【改善策】**

- ① 今年度の募集活動を引き続き行う。
- ② 学生の使う教材の質を落とすことなく、適正な教材準備を図る。

(8) 財務	自己評価 総合	3.5	学校関係者 総合評価	3.5
評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	④	3	2	1
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④	3	2	1
・財務について会計監査が適正に行われているか	4	③	2	1
・財務情報公開の体制整備はできているか	4	③	2	1

**【報告事項・課題事項】**

- ・これまで本校が抱えていた問題に対処することにより、問題の共有や問題解決への対応ができるようになった。
- ・必要な帳簿は常に適正に作成し、情報公開も行っているが、より迅速な対応が求められる。

**【改善策】**

- ・今後も適正かつ安定した財務のため、法令・規定等遵守し、顧問税理士との連携、事業計画と予算と執行を行う
- ・適正な募集活動による財務基盤の確保
- ・適正な財務管理

(9) 法令等の順守	自己評価 総合	3.8	学校関係者 総合評価	3.5
評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
・法令、専修学校設置基準等の順守と適正な運営がなされているか	4	3	2	1
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	3	2	1
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	3	2	1
・自己評価結果を公開しているか	4	3	2	1

**【報告事項・課題事項】**

- ・各関係法令の遵守を行い、常に確認を徹底している（指定基準・認定基準）
- ・学生の個人情報および制作する作品に関する「著作権等」について、入学前に本人に確認をし適切に行っている。
- ・学生に関する情報の管理システムを導入し、整備を進めている。

**【改善策】**

- ・今後も学生の権利を侵害することなく、学生と教職員の個人の尊厳と権利を守る努力を怠らない。
- ・学校関係者評価委員会の授業参観等の企画実施

(10) 社会貢献・地域貢献	自己評価 総合	4	学校関係者 総合評価	4
評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	3	2	1
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	3	2	1
・地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4	3	2	1

**【報告事項・課題事項】**

- ・昨年度依頼を受けたボランティア活動を今年も依頼された。  
学生がヘアメイクを行い、実際に喜ばれ感謝されることは、学生の成長に大きく影響を与える良い機会となった。

**【改善策】**

- ・より良い経験が出来るように、情報収集をするとともに学生の実践的な学びの機会になるよう日頃の授業を行う。

**(11) 国際交流**

- ・現段階では、留学生の受け入れはしていない
- ・学生の交換留学等の活動も行っていない